

東日本から熊本への 知見共有の現状について

～多様な視点を踏まえた復興の取組事例発表～

2018年10月6日(土)
14:10-16:00

いわて県民情報交流センター
(アイーナ) 8階812会議室

受講料 無料

(資料代として100円をお持ちください)

■ 託児を用意します ■ (予約制です)

- 受付〆切：9月26日(水) 12:00
- 対象：1歳程度から就学前の幼児
- 利用料：1人につき1日1,000円
半日の場合は500円
- その他：お子様の昼食飲み物等は各自でご用意願います。
- 詳細は裏面記載の「申込み・問い合わせ先」までお問い合わせください。

東日本大震災からの復興においては男女共同参画を含めた多様な視点を踏まえて復興が進められた面もあったが、熊本地震からの復興において、東日本の多様な視点からの復興の知見・経験がどのようにいかされたか(いかされているか)を、参加者に理解してもらうことにより、今後の参加者自身の活動をより活発化させ、地域内外の復興を加速させることを目的として開催する。

プログラム

基調講演

14:10

震災からの復興においては、多様な視点を踏まえて復興活動に取り組むことが重要であり、今後の活動において、どのような点に留意して活動すればより良い復興につながっていくかなど、これまでの経験等をもとに全体的なことをお話しいたします。



田村 太郎氏

復興庁 復興推進参与

(一財) ダイバーシティ研究所 代表理事

事例発表①

女性が主体となってこれまでどのような復興活動に取り組んできたか、その課題や、どのようにその課題を乗り越えたかなどについてお話しいたします。



兼子 佳恵氏

NPO法人石巻復興支援ネットワーク
代表理事



木村 由美子氏

NPO法人子育て応援おきな木
理事長

事例発表②

仮設住宅等における被災者の見守りにおいて、どのように被災者の多様性に配慮して取り組んできたか、その苦労や好事例などについてお話しいたします。



高木 秀明氏

(一社) パーソナルサポートセンター
執行役員
名取市すまいとくらしの再建支援センター
センター長



高木 聡史氏

(一社) minori 代表理事
益城町地域支え合いセンター
みなし仮設担当事業センター長

アンケート用紙記入

16:00



田村 太郎 氏

復興庁 復興推進参与
(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事

兵庫県伊丹市生まれ。阪神・淡路大震災で外国人被災者支援や復興まちづくりに参画。平成19年に「ダイバーシティ研究所」を設立し、企業や自治体による取組を通じた人の多様性に配慮のある組織や地域づくりを進める。東日本大震災直後に内閣官房企画官に就任し、震災ボランティアを担当。現在も復興庁復興推進参与として官民連携による復興支援に携わる。

お問い合わせ先
申込み

岩手県男女共同参画センター
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1
アイーナ6階

TEL : 019-606-1761

FAX : 019-606-1765

E-Mail: danjo@aiina.jp



兼子 佳恵 氏

特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク
代表理事

昭和46年生まれ。平成11年「イツ・ナウ・オア・ネバー」を設立し、子ども対象の環境教育活動サポート、子育てお悩み相談を開始。平成21年に団体名を改称し、活動の幅を更に広げる。震災後に「石巻復興支援ネットワーク」を立ち上げ。平成29年度総務省主催ふるさとづくり大賞において、最優秀賞受賞。現在、市の委員や大学講師等多数兼任。



木村 由美子氏

特定非営利活動法人子育て応援おきな木
理事長

熊本県益城町出身。平成23年NPO法人子育て応援おきな木設立。同年つどいの広場とファミリー・サポート・センター事業を受託。地震発生後2ヶ月後には活動を再開。さらに6月～8月の全日曜日、家族には地震後の片付けの時間を、子どもには安心・安全なあそび場を提供。平成28年9月～30年3月まで支え合いセンター事業受託。



高木 秀明 氏

一般社団法人パーソナルサポートセンター
執行役員
名取市すまいとくらしの再建支援センター
センター長

平成23年6月から仙台市内の応急仮設住宅650世帯において入居者の見守り支援を行う(仙台市安心見守り協働事業)。平成26年7月から宮城県南部自立相談支援センターで生活困窮者自立支援を行う。平成27年7月から宮城県被災者転居支援センターで生活再建に向けた転居支援を行う。平成29年4月から現職。



高木 聡史 氏

一般社団法人minori
代表理事
益城町地域支え合いセンター
みなし仮設担当事業センター長

熊本市出身。ニューヨーク州立ビンガムトン大学心理学部卒。ホームレス支援相談員時に全国ホームレス支援ネットワークにつながる。熊本地震において東日本大震災支援団体からアドバイスを受け、困窮者支援と震災支援の共通点を生かす形でのみなし仮設世帯等の訪問型相談支援を行っている。



FAXでお申し込みの場合は、下記の項目をご記入の上、
FAX番号019-606-1765宛にお送りください。

公開講座申込書

お名前(ふりがな)			
お住まいの市町村			
電話番号			
年代		性別	

託児を希望する場合は☑を入れてください。

託児を希望する ☐ 【9月26日(水)12時しめきり】

お子さんの名前 (ふりがな)	年齢	性別
	歳 ヶ月	
	歳 ヶ月	
	歳 ヶ月	



アイーナへのアクセス→東北自動車道盛岡ICより車で8分JR盛岡駅より徒歩4分